

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室
TEL	03-5253-8111 内線 42354
アドレス	: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 26 年 6 月 19 日

リコール届出番号	3367	リコール開始日	平成 26 年 6 月 19 日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 取締役社長 益子 修 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	① 動力伝達装置 (トランスファ) ② 原動機 (エンジン制御用コンピュータ (エンジン ECU))		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① トランスファのオイルシール取付穴加工が不適切なため、オイルシールが抜けるものがある。そのため、オートマチックトランスミッションフルード(ATF)がトランスファへ流出し、ATF油圧が低下し、変速不良とともにエンジン警告灯、警告表示が点灯し、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。 ② エンジンECUの制御プログラムが不適切なため、燃料ポンプの圧力調整弁が固着したと誤判定することがある。その場合、エンジン警告灯が点灯して出力が制限されるとともに、排出ガスが基準値を超過するおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、トランスファを点検し、該当するものはトランスファを良品と交換する。 ② 全車両、エンジン ECU のプログラムを対策品に書き替える。また、燃料ポンプ吐出量の学習値をリセットする。		
不具合件数	①22件、②83件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.3367 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	LDA-CV1W	「デリカ」	CV1W-0900101～CV1W-0912619 平成 24 年 12 月 18 日～平成 26 年 5 月 21 日	12,514 台	①4,983 台 ②12,514 台
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 24 年 12 月 18 日～平成 26 年 5 月 21 日	(計 12,514 台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。